

きらきら☆ふるまい



みんな にこにこ

島根県・島根県教育委員会・島根県警察本部
島根県道徳教育推進協議会

ひとりでやってみよ



からだもげんき！



おうちの方へ

もうすぐ小学校、「親子で協力」して、「

う!

しいるしいとについている
「にこにこ」「もうちょっと」「さんねん」の
しいるをはってみよう!
ぐりかえしちゃれんじしよう!



にこにこ



もうちょっと



さんねん



こころもげんき!



できることから」取り組んでみましょう。



どんないいさつや おは



おうちの方へ

お子様といっしょに、このページのいろいろな場面でど
(シールシートについている吹き出しシールを貼りながら)

まなしをしていいるかな?



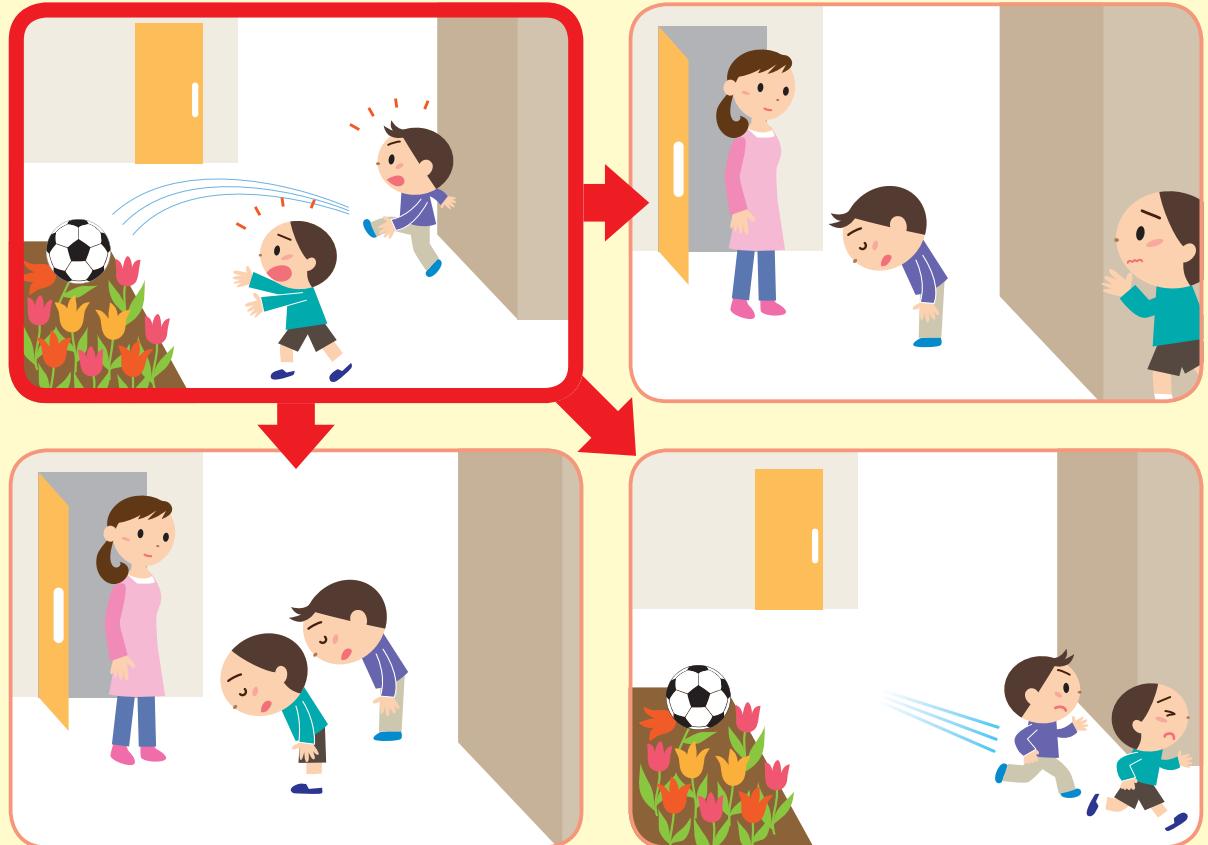
のようなことを言うのか、話してみましょう。
考えてみてください。)



こんなとき、 どうする？

どうしたらいい？

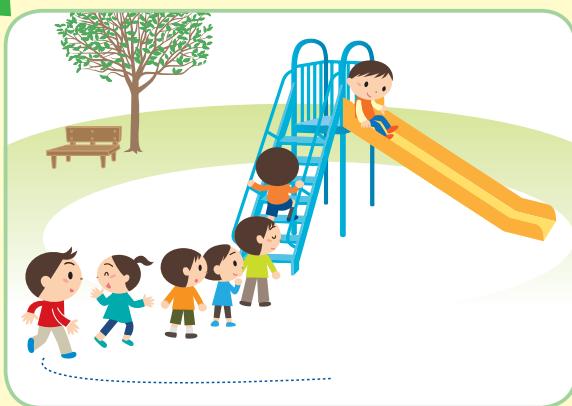
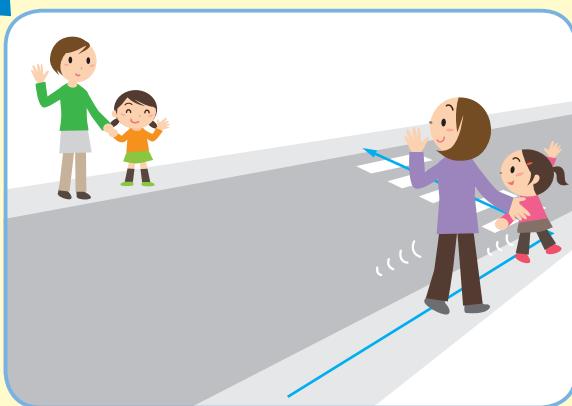
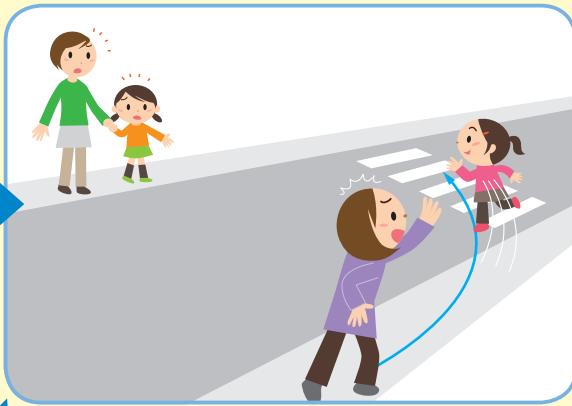
どうしよう



おうちの方へ



このようなときどうしますか？
どうしたらよいでしょう？
お子様といっしょに
話し合ってみましょう。



おうちの方へ

「ふるまい向上県民運動」をご存知ですか？

礼儀・道徳・生活行動・思いやりなどをまとめて、「ふるまい」とよんでいます。「ふるまい」を身につけるということは、将来の「自立して生きる力」「人とともに生きる力」を育てていくことです。



(島根県ふるまい向上県民運動ロゴマーク)

ひとりでやってみよう！

★ ★ ページ

もうすぐ小学生というこの時期に、基本的な生活習慣を身につけておくことはとても大切なことです。特にお子様ひとりでできるようになることが大切で、自立への第一歩ともいえます。

親子で協力して、できることから1つずつ「ひとりでやってみよう！」に取り組んでみましょう。

どんなあいさつや おはなしをしているかな？

★ ★ ページ

人とかかわる力、コミュニケーション力は、社会で生きていくためにとても大切なものです。毎日の生活の中で少しづつ伸びていく力です。コミュニケーションは、親しみをもってあいさつをしたり、人の話を聞いたり、相手にわかるように話をしたりするところから始まります。また、身近にいる大人が手本になります。

このページのいろいろな場面でどのようなふるまいがふさわしいのか、ふきだしシールを自由に使ってお子様といっしょに話し合ってみてください。

こんなとき、どうする？

★ ★ ページ

子どもたちが気持ちよく生活するには、きまりやマナーを守ったり、よいことや悪いことに気づいたりすることが大切です。

様々な場面で、どう行動すればよいのかについて、お家人といっしょに考えることで、お子様は判断する力がついていきます。

ふきだしシールを自由に使って、楽しみながらお話をつくってみてください。

「きらきらふるまい みんなにこにこ」「みんなきらきら ふるまいめいじん」作成委員会

委員長 権藤 誠剛

委 員 門脇 元子 越野 恵美 中島 一雄 秦 昌子 福光 律子
福頼美恵子 藤江 素子 万代 優徳 森脇久美子 (50音順)

事務局 島根県教育庁教育指導課（お問い合わせ先 0852-22-6165）